仕　様　書

１．品　　目　　動物用分子イメージング画像データストレージシステム

２．数　　量　　　１式

３．使用目的

第３期中期計画において進められている分子イメージング研究では、動物用分子イメージング装置を使用した基礎的研究が進められている。
利用装置の増加に伴い測定回数も増加し現行データストレージでは容量不足になりつつあるため、より大容量のデータストレージが必要である。
動物用分子イメージング装置から発生するデータ量はこれまでの実績から年間 12～13TB と想定されるため、以下のような構成・仕様を有するデータストレージシステムを要する。

４．納入期限　　　平成　24 年　3 月　30 日

５．仕様および性能

I. 構成

本システムは以下の機器により構成される。

(1)　ストレージサーバー部
(2)　サーバーデータ二重化用 NAS
(3)　長期保管用 NAS
(4)　データコピー用ソフトウエア

II. 技術的要件

(1)　ストレージサーバー部

i. RAID 6 のディスクアレイを構築し、ホットスペアの HDD を 1 台有すること。
ii. 最低 1 年間の実験データが保存できるよう実効容量を 16 TB 以上確保すること。
iii. OS として Windows Storage Server 2008 R2 を使用していること。
iv. 1Gbps 以上での通信が可能な Ethernet ポートを 2 つ以上有すること。
v. 予期せぬ停電に備え無停電電源装置（UPS）を備え、また自動的にシャットダウンされる仕組みを有すること。
vi. 19 インチサーバーラックを用意し、ストレージサーバーおよび UPS を搭載すること。

vii. 実験室に設置するため、19 インチサーバーラックは騒音低減できるものとする。

⑵ サーバーデータ二重化用 NAS

i. RAID 6 のディスクアレイを構築できること。

ii. ストレージサーバーに保存されている実験データがすべてコピーできるよう実効容量を 16 TB 以上確保すること。

iii. 1Gbps 以上での通信が可能な Ethernet ポートを有すること。

⑶ 長期保管用 NAS

i. RAID 6 のディスクアレイを構築できること。

ii. 1 年分のデータを保管できるよう実効容量を 16 TB 以上確保すること。

iii. 1Gbps 以上での通信が可能な Ethernet ポートを有すること。

⑷ データコピー用ソフトウエア

i. サーバーデータ二重化用 NAS にはストレージサーバーの実験データがコピーできること。

ii. 長期保管用 NAS には特定年次 1 年分の実験データがコピーできること。

iii. i.ii.のコピー作業がスケジューリング等により自動的に実行されること。

iv. 対象データは最大 12〜13 TB、5 万ファイル程度を想定している。

６．提出図書

作業報告書　１部

取扱説明書　１部

７．納入検査および引渡し

本仕様に基づき、担当職員立会いのもとで納入検査を実施し合格を以て引渡しを行なうものとする。

８．設置場所

ポジトロン棟 2F PET 実験室および探索研究棟 4F サーバー室

９．電気の状況　１００V

１０．その他

1. 装置の搬入、据付、配線等に必要な作業については納入業者の責により行なうこと。
2. 設置後、装置が正常に動作するように調整、検査を行うこと。
3. 設置場所は、当研究所の担当者の指示に従うこと。

4. ストレージサーバーと 2 台の NAS は設置場所を別にする予定である。
5. システムの設定については、当研究所の担当者と協議の上決定すること。
6. システムのセットアップ終了後、その時点における現行システム上のデータ（約 1.5 TB）をコピーすること。
7. 本件に保守は含まない。ただし納入後 5 年間は保守が行える体制を有すること。また、少なくとも納入後 1 年間はオンサイト保守ができる体制であること。
8. クライアント PC として Windows XP/Vista/7/2003 server、Mac OS X、Linux を対象とする。

所属部課名　分子イメージング研究センター
分子神経イメージング研究プログラム
使用者名　永井裕司